



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2023 9



広島市平和記念公園・原爆ドーム前で説明を受けるピースアクション実行委員



マツダスタジアムでピースナイターに参加

8月6日、原爆が投下された広島平和祈念式典の日に、ピースアクション実行委員会の10名で広島市を訪問しました。(関連ページP.5)





神戸市民生活協同組合
専務理事

岡田 健二
(おかだ・けんじ)

SDGsと生協の役割

本年4月に神戸市民生活協へ着任し、このたび兵庫県生活協同組合連合会の理事に就任いたしました。みなさまには、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて当組合では、今年度において「SDGs」への取組みについて策定を行いました。

目標達成に向けて実際に行動を起こしていくことが重要なとは言ってもありませんが、世界各国では、様々な問題があり、その度合いも違うなか、新たに「SDGs」という世界共通の目標を掲げ、努力し、人々に変革の意識をもたらすこと、この「意識改革」こそに大きな意味を感じています。

なぜなら、「意識改革」をすることで、普段の生活もこれまでとは違う視点で見ることができ、「SDGs」への取組みの大切さに気づき、努力を試みる機会が増えると考えられます。そして、こうした考えを持つ人々が増えていくことよってその目標を達成できると思います。

「SDGs」を簡潔に表現すると、「人にやさしく、地球にやさしい世界をつくって未来の子どもたちへつなげていこう」ということであると私は考えます。そしてその考えは、生活協同組合

の精神である「一人は万人のために、万人は一人のために」という相互扶助の理念と同じです。

当組合もその理念のもと、「SDGs」の目標達成に寄与するため、安心・安全な暮らしの実現、組合員のみなさまの生活文化の安定と向上に資することを使命とし、役職員全員で「意識改革」を常に心にかけて取り組んでいきたいと思えます。

これまでも取り組んできていることではありますが、これまで以上に、すべての世代に対して、将来に備える共済・保険、生活設計に関する情報提供を行い、商品の説明および契約締結時において、高齢者・障がい者などに配慮した対応を行ってまいります。

また、普及推進活動や事務処理においてはデジタル化を進め、省電力化・ペーパーレス化などにより環境の保全にも努めてまいります。

他にも取り組むべき事務が多くあるところですが、ひとつとして取り残すこと無く進めてまいります。

小さな一歩が大きな未来へつなぐると信じて、地域生協としてその役割を果たしていきたいと考えます。

CONTENTS

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 2. 想点 | 5. 単協通信／ピースアクション2023 活動報告 |
| 3. 第2回 理事会報告／第22回 兵庫県県民生活部と兵協連理事会との意見交換会 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 4. 2023年度 兵庫JCC 第1回 虹の仲間づくりカレッジ開催報告 | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| | 8. 2023年度兵庫県生協大会のお知らせ／県連行事予定／編集後記 |

2023年度 兵庫県生協連 第2回理事会報告

【開催日時】 2023年8月7日(月) 午後2時～2時56分

【開催会場】 兵庫県民会館7階「鶴」

【出席者】 岩山会長理事、末松副会長理事、江見専務理事、若生、中野、小谷、坂本、松永、森本、岡田、清宮（以上、理事） 矢田（オブザーバー） 瀬井、多村、柏原（以上、監事）

議決事項

1. 2023年度生協功労者表彰について
2. 消費生活協同組合法施行75周年に係る厚生労働大臣表彰について
3. 消費生活協同組合法施行75周年に係る知事表彰について
4. 「ひょうご豊かな海づくり県民会議」への参加について

協議事項

1. 2023年度兵庫県生協大会について
2. 道上理事の退任に伴う後任者のオブザーバー参加について

報告事項

1. 分野別生協・団体からの活動報告（各理事、監事より）
2. 第22回兵庫県県民生活部と兵協連理事会との意見交換会について
3. 第1回兵庫県生協連 監事会開催報告
4. 県議会および会員生協・団体の人事異動（就任・退任）について
5. 第34回近畿地区生協・行政合同会議の開催について
6. 【JCC】第40回兵庫JCC委員会開催報告
7. 【JCC】第101回国際協同組合デー・兵庫県記念大会開催報告
8. その他 兵協連行事・諸活動報告（6/6～8/7分）
9. 2023年8月～兵協連主要行事スケジュール

第22回

兵庫県県民生活部と 兵協連理事会との意見交換会 報告

【開催日時】 2023年8月7日(月) 午後3時10分～4時05分

【開催会場】 兵庫県民会館 7階「鶴」

【出席者】 (兵庫県) 竹谷次長、戸敷消費政策官、茅嶋班長、兼田主査
(兵協連) 岩山会長理事、末松副会長理事、江見専務理事、若生、中野、小谷、坂本、松永、森本、岡田、清宮、(以上、理事)
矢田（オブザーバー） 瀬井、多村、柏原（以上、監事）

1. 挨拶および役員紹介 兵庫県生協連 岩山 利久 会長理事
2. 分野別生協の現況について
 - 購買生協 「～つくる、つかう、食べる、手渡す～つながるローカルSDGs」
兵庫県生協連 小谷 里香 理事（生活クラブ生活協同組合都市生活 理事長）
 - 大学生協 「神戸大学生生活協同組合事業・活動の報告」
兵庫県生協連 坂本 安弘 理事（神戸大学生生活協同組合 専務理事）
 - 医療生協 「有床診療所のコロナ対応と経営」
兵庫県生協連 森本 浩 理事
（ろっこう医療生活協同組合 専務理事）
 - 共済生協 「神戸市民生活協同組合の概要」
兵庫県生協連 岡田 健二 理事
（神戸市民生活協同組合 専務理事）
3. 令和5年度消費者行政等について
兵庫県県民生活部 次長 竹谷 明宏 様
4. 意見交換



兵庫 JCC

第1回 虹の仲間づくりカレッジ開催

2023年度兵庫 JCC 虹の仲間づくりカレッジは、8月3日・4日に、兵庫県三木市のコープこうべ協同学苑にて開催し、生協・農協・漁協の職員9名が参加しました。

一日目は、参加者の自己紹介のあと、摂南大学農学部 北川 太一教授を講師として「協同組合が地域社会に果たすべき役割」の基調講義を受講。午後からは「これまでの虹の仲間づくりカレッジ振り返り」と、午前中の講義内容の理解と共有のため3班に分かれてディスカッションを行いました。その後、コープこうべ 教育学習センター 畑中 慶司 氏に案内いただき、史料館の視察と「協同組合の歴史と理念」について学習しました。その後は再び3班で自組織の成り立ちを紹介するワークを行いました。

二日目は、各協同組合の社会的課題解決の取り組みをSDGsを枠組みにしてとらえてみるため、3班に分かれて事前課題のSDGsシートの紹介しあい、突っ込み合いから課題の決め込みに、そして午後からは「2030年の協同組合の可能性～協同のしくみをSDGsの何に適應させたいか」との大テーマから解決に向けた課題出し、ゴールに向けたテーマ選定を話し合い、探り出しました。全員の活発な論議がありました。

第2回を10月6日、第3回を2024年2月9日に予定し、計3回開催します。各会の間でテーマに沿って地域課題の調査・企画立案・実践をする予定です。



コープこうべ協同学苑 史料館の視察



自己紹介・自己PRのワークショップ

◆提出された各班の企画内容

班名	リトルマーメイド	食わず嫌い	明日は我が身
テーマ	さかなを知ってもらおう	親自身も魚嫌い・野菜嫌い	独居老人を取り巻く社会問題
理由・背景・問題	魚の消費量の減少や働き手不足による魚食文化の衰退	料理の幅。フードロス	①コミュニティがない ②お金がない ③健康問題 例) ジャムパンとクリームパン、カップ麺を毎日のように買う独居男性がいる
大課題 (SDGsの中のどの目標にあたるか)	⑫つくる責任、つかう責任 ⑬海の豊かさを守ろう	②飢餓をゼロに	③すべての人に健康と福祉を
目的	<ul style="list-style-type: none"> 魚の消費量を増やしてほしい 魚や海について興味を持ってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 好き嫌いなく残さず食べる。料理の選択肢が増える 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養に関する知識を得る バランスのとれた食生活を実現する

近畿労働金庫兵庫地区本部

ろうきんコンサート2023のご案内 ～合唱と弦楽オーケストラで聴く、心に響く名曲の数々～

良質の音楽芸術を低廉な料金で楽しんでいただける「ろうきんコンサート」。この間、新型コロナウイルスの影響で開催中止とした回もありましたが、昨年に引き続き今年も開催の運びとなりました。

誰もが耳馴染みのある名曲プログラムで皆さまのお越しをお待ちしております。

一般財団法人兵庫労働者福祉基金協会は、兵庫労働金庫（現近畿労働金庫）が、1988年に県内の勤労者の福祉の増進をはかるために、また、勤労者の生活向上に寄与することを目的として設立した財団法人です。

ろうきんコンサート2023
わたしの好きなうた
My Favorite Songs
～合唱と弦楽オーケストラで聴く、心に響く名曲の数々～
-Program-
ジブリ名曲メドレー
シベリウス: アンダンテ・フェスティヴォ ヨシカ
涙そうそう 作詞 井上 真澄 作曲 萩原 遼
見上げてごらん夜の星を 作詞 宮城野 重 作曲 萩原 遼
にじ色の魚 作詞 藤野 野矢 作曲 藤野 野矢
戦場のメリークリスマス 作詞 高橋 英樹 作曲 坂本 龍一
瑠璃色の地球 作詞 高橋 英樹 作曲 坂本 龍一
ほか
【指揮】森島 洋
【合唱】神戸市混声合唱団 21名
【弦楽合奏】神戸市室内管弦楽団
【全席自由】
10.31 10:00開演 18:15開場 アクリエひめじ 中ホール
11.1 19:00開演 18:15開場 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
11.2 19:00開演 18:15開場 神戸文化ホール 中ホール
1,000円 以上のお支払いで
7/28 〇

入場料 1,000円（全席自由）

- 姫路公演 10月31日(火) アクリエひめじ（中ホール）
 - 西宮公演 11月1日(水) 兵庫県立芸術文化センター（神戸女学院小ホール）
 - 神戸公演 11月2日(木) 神戸文化ホール（中ホール）
- ※いずれも 19:00 開演（18:15 開場）

（通信員 井奥 眞貴子）

【お問い合わせ】

（一財）兵庫労働者福祉基金協会

TEL: 078-371-5795

（9:00～17:00 月・水・金のみ営業）

※チケット販売場所等の詳細はホームページでご案内しています。

<https://www.fukushikikin.or.jp/>

ピースアクション2023

ヒロシマ平和訪問 報告

ピースアクション2023の活動の一つとして、各会員生協・団体の実行委員計10名で8月6日に広島市を訪問し、原爆投下後の被爆の碑めぐりと、市民の平和への思いが詰まった「ピースナイター」を観戦しました。

生協ひろしまグループコープサービス株式会社の森島 哲司氏の案内で、平和記念公園内の碑めぐりと平和記念資料館を見学し、夕方からはマツダスタジアムに移動し、今年で開催16年目を迎える「ピースナイター」に参加。慰霊の意を表すとともに、広島にとって特別な日「8月6日」に対する多くの方々の想いや歴史を継承し、次世代に引き継ぐ大切さを再認識しました。



右から森島氏と実行委員の皆さん



原爆投下再現映像を見る参加者

《参加した実行委員の感想（抜粋）》

- ・初めて広島原爆被害を目の当たりにして、現実に起こったことに身が震えた。
- ・原爆投下で人の尊厳を踏みにじられた犠牲者に触れることで、平和の伝承の重要さを身に染みて理解した。
- ・日本に居て知らなかったでは済ませられない。被爆者への責任として何をすべきか考えたい。
- ・ピースナイターのような、平和を願う心をつなぐようなイベントをしてみたい。

（10月号にて再特集します）

JF

JF 兵庫漁連

令和5年 豊漁祈願祭

7月19日(水)、令和5年豊漁祈願祭（主催：JF兵庫漁連）が淡路市の伊弉諾神宮にて、県内JF組合長、系統団体・行政の約60名が出席しました。

本祈願祭は、本県水産業の繁栄と操業安全を祈願することを目的に開催しておりましたが、コロナ禍により規模を縮小しての開催となっていた中、本年は4年ぶりに県内組合長並びに関係者が一堂に会して執り行われました。

神事は厳粛な雰囲気の中でJF兵庫漁連田沼政男会長により祭祀が奏上された後、参列者によって玉串が奉奠され滞りなく神事が執り行われ参加者一同は、豊かな海の創出と豊漁、操業の安全を祈願しました。



JA

JA あわじ島

甘くて安全な減農薬タマネギの栽培に取り組む

南あわじ市の中平政和さんと妻の有里さんは、タマネギを中心に9品目を栽培しています。元々、たこ焼き屋を営んでいた政和さんは、「より安全な食材を消費者に提供したい」という思いから農業に興味を持ち、7年前に就農しました。

中平さん夫妻は有機栽培の知識や試行錯誤して得た経験を活かし、農薬の散布回数を減らすとともに、完熟した状態で提供するため、通常の収穫時期からあえて遅らせて収穫しています。これらの取組みによって、中平さん夫妻が栽培するタマネギは甘く食感が良いのが特徴です。JAあわじ島広田支所広田経済センター営農主任の片山翔太さんは、「中平さん夫妻は、消費者の安全を第一に考え、農薬の散布回数を減らして栽培に取り組む数少ない生産者です」と話します。

また、妻の有里さんは、大学職員として働いていた経験から培った文章力を活かして、作業着ではなくジーパンを着用し作業する様子や、家族で楽しみながら農業に取り組む様子をSNSでわかりやすく紹介し、形式に捉われないかっこいい農業に取り組む姿を発信しています。

中平さん夫妻は、今後も、安全で甘いタマネギの栽培と農業の魅力を発信していきたいと意気込みます。



MOVE

2023年度

「兵庫県生協大会」のご案内

兵庫県内の生協の皆さまが集い、生協運動に貢献された役職員を表彰し、生協の発展を誓う場として今年度も生協大会を開催します。

記念講演は、兵庫県内でのローカルSDGsのあり方を考える入口として「風と水と土と ひょうごテロワール」を連載されている神戸新聞社の辻本一好さんに兵庫県の魅力についてお話しいただきます。ぜひご参加下さい。

◆と き：2023年10月26日(木) 13:00～16:00

◆と ころ：兵庫県民会館9階 けんみんホール

◆プログラム：第1部 記念式典 生協功労者表彰
第2部 記念講演



「食べて呑んで資源が環(めぐ)る
～ひょうごからつくる新しい地域デザイン～」

講師 辻本 一好 氏

神戸新聞社経営企画部
専任部長・編集委員

◆定 員：200人 (応募多数の場合は抽選)

*参加者には「入場整理券」を事前にお渡しします。
当日、会場受付にご提出ください。

*諸般の事情により、やむを得ず中止、または内容を変更する場合があります。

◆入 場 料：無料

◆主 催：兵庫県生活協同組合連合会

◆お申し込み・お問い合わせ
：兵庫県生活協同組合連合会まで

◆申 込 締 切：10月6日(金)



県連行事予定

- 9月1日(金) ひょうごまるごと健康チャレンジ 実行委員会 (オンライン)
- 9月5日(火) 生活問題研究会 (県民会館 302)
- 9月8日(金) 兵庫JCC幹事会 (県民会館 901)
- 9月12日(火) 組合員の参加を考える研究会 (社会福祉法人イエス団 賀川記念館)
- 9月26日(火) 生協活動委員会 (県民会館 901)

編集後記

まだ気温は高いけれども日の出時刻が遅くなり少しずつ秋の気配も感じますね。編集後記に何を書こうかいつも考えている私に父が自身の読書ノートを数冊渡してくれました。所々に新聞の切り抜きが貼ってあり心に刻みたい名言、名文ばかりですっかり通勤電車での愛読書になり、本を読むのとはまた一味違う楽しみ方をしています。

このページで10月26日に開催の「兵庫県生協大会」をご案内しています。記念講演は、兵庫各地の食や文化を味わい楽しみながら、そのルーツや背景が伝わる連載記事が人気の、神戸新聞社の辻本一好氏。今回はその文章を言葉にして、兵庫の魅力を語っていただきます。今からとても楽しみです。一緒に旅気分兵庫ならではの土地の個性、資源、そして私達にも出来ることを考えませんか。どうぞ会場に足をお運びください。

(吉本)

